

令和3年4月14日

報道機関 各位

島根大学次世代たたら協創センター（NEXTA）研究棟
オープニングセレモニーを開催します。

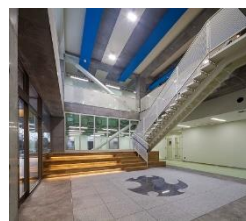
◆本件のポイント！

- ・ 令和3年4月1日に次世代たたら協創センター（NEXTA）研究棟がオープンします。
- ・ オープンを記念してオープニングセレモニーを開催し、研究内容及び施設紹介、研究棟の内覧会をおこないます。
- ・ 企業とNEXTAとの定期的な交流を図るNEXTAフォーラムの設立、中高生やNEXTA学生・OB・OGとの交流を図るNEXTAフレンズの設立についても報告します。

◆本件の概要

島根県内の産官学金を挙げて地方創生を推進する、内閣府地方大学・地域産業創生交付金事業「先端金属素材グローバル拠点の創出ーNext Generation TATARA Projectー」の研究拠点となる次世代たたら協創センター（NEXTA）研究棟が令和3年4月1日にオープンしました。それを記念してオープニングセレモニーを開催します。

◆本件に関する写真



◆概要内容

開催日時：令和3年4月21日（水）10：30～12：00

場所：島根大学松江キャンパス次世代たたら協創センター（NEXTA）研究棟

内容：（1）オープニングセレモニー・・・約30分

主催者，来賓者挨拶，テープカット，記念写真

（2）研究内容，施設紹介・・・約25分

（3）内覧会・・・約15分

※内覧会終了後に質疑の時間を設けます。

◆本件の連絡先

島根大学 企画部 地域連携課 NEXTA プロジェクト推進室

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

TEL:0852-32-6275 FAX:0852-32-9749

mail：tatara@office.shimane-u.ac.jp

URL：https://tatara.shimane-u.ac.jp/

【添付資料： あり（ 1 枚） なし】

島根大学次世代たたら協創センター（通称：NEXTA）概要

2018年11月に島根県が申請した内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に「先端金属素材グローバル拠点の創出ーNext Generation TATARA Projectー」が採択されました。本事業は、たたら製鉄の伝統が息づく島根の地で、島根県内の特殊鋼企業と島根大学が、それぞれが蓄積した知見を相乗的に発展させて、新材料の研究開発を行います。これら研究開発を通して若者に魅力ある就学・就業の場を作り、地方創生を推進するものです。

「次世代たたら協創センター」は本プロジェクトの研究・教育の中核を担う共同研究所として島根大学に設置されました。センター長には英国・オックスフォード大学のロジャー・リード(Roger Reed)教授を招聘しました。コンピュータ計算を駆使した合金設計など、世界トップレベルの研究を通じて金属材料のエキスパート人材を育てます。さらに、松江工業高等専門学校および他大学とも連携し、金属材料に関する理論と実践の両方を学べる環境を構築します。

次世代たたら協創センター（NEXTA）研究棟概要

次世代たたら協創センター研究棟は、最新の電子顕微鏡や国内に数台しかない先端的で特色のある実験装置を導入し、「人と技術を融合させる研究棟」のコンセプトのもと、教員・学生がオープンなディスカッションを行う教育研究ゾーンや企業等の活動拠点となる企業連携ゾーン、そして、大学や企業の研究者と学生が一堂に集うコミュニケーションスポットを設け、産学官が一体となってイノベーション創出に取り組むオープンイノベーション拠点として整備しました。

令和2年12月25日竣工，令和3年4月1日供用開始

総工費：約7億円（国：約2億5千万，島根県：約1億5千万，大学：約3億）

構造・階数：鉄筋コンクリート造3階

延べ面積：1,845㎡（1階：809㎡，2階：590㎡，3階446㎡）

諸室構成：TEM室，SEM室，試料準備室，試料調整室，大型機器室，講義室，光学顕微鏡室，事務室，ラックサーバー室，
学生研究室，計算機室，共同研究室，企業研究室，コミュニケーションスポット等

